

30m級水路付先端屈折式はしご車



- 管内の高層建築物において火災が発生した場合により早く、安全に救出ができるよう最新式のはしご車を導入しました。
- 屋上に避難した人達を救出するには、フェンス・手すりなどが障害になっていました。
- 先端を屈曲する梯子で、障害物があっても避けて建物に接近することが可能となりました。
- 外装
一部が軽いFRP製のボディーです。
- その他
河川・沿岸での水難事故の場合でも安全な場所から梯子を伸ばし被災者を救出できます。

この車の特長

シャシ	日野
シャシ型式	LDG-PR1APBF
長さ	10.67m
幅	2.49m
高さ	3.6m
乗車定員	6名
車の重さ	20.05トン
排気量	8086cc
配備年月日	平成23年3月



- あらゆる火災・事故現場において安全にスピーディーな救出活動が行える最新の水路付梯子先端屈折式はしご車です。はしごの規格地上高は約30.9mでリフター機能も装備し、伸縮可能な水路も梯子に装着しており、放水が早期に実施可能となりました。



はしごはストロング梯体を採用しています。伸梯は全段が同時に伸梯します。



放水ポンプ機能も装備しています。



広々としたキャビンを有しています。



放水ポンプ操作盤・液晶パネル付き。



各種放水ノズルも装備



オートマチックで運転操作も快適



許容積載重量270kg・梯子操作等バスケット内で全操作可能です。



サーチライト装備で夜間でも安全操作



走行時にはバスケットをキャビン上部に収納しています。



梯子を起伏・伸梯させた状況



梯子先端部分を屈曲させた状態



発電機・照明装置・感電防止等を装備



ポンプ関係備品を装備